活動レポート

日本技術士会北海道本部
青年技術士交流委員会

文責：青年技術士交流委員会　副委員長　**長内　克真**

青年技術士支援委員会 拡大委員会

下記の内容にて、青年技術士支援委員会 拡大委員会に北海道本部青年技術士交流委員会から 4 名で参加してきました。

◆開催日時：令和 6 年 6 月 15 日(土)
13:00 ～ 17:15(拡大委員会、交流会)
令和 6 年 6 月 16 日(日)
10:00 ～ 14:00(テクノツアー、懇親会)
◆開催形式：会議、交流会及びテクノツアー
◆開催場所：機械振興会館及び
日本銀行金融研究所 貨幣博物館
◆開催方法：対面形式

以下にその内容をご報告します。

1. 拡大委員会議事(6 月 15 日)

拡大委員会では、青年技術士支援委員会 統括本部委員及び各地域本部 委員長が出席し、2023 年度の活動報告及び 2024 年度予算の審議がなされ、賛成多数により可決されました。議事に関する確認事項に関して、各地域本部 委員長から質問及び意見が出され、活発な議論がなされました。

2. 交流会(6 月 15 日)

拡大委員会後の交流会では、北海道・東北・北陸・中部・近畿・中国・四国・九州の各本部から、2023 年度の活動報告及び 2024 年度の活動方針について報告がありました。学校への出前授業や地域活性化のための活動など、各本部の地域に根差した活動が報告されました。北海道本部からは、小学校への出前授業や紀伊國屋書店で開催されたビブリオバトルなどについての報告を髙橋幹事長から行いました。

また、4ヶ月後の技術士全国大会(札幌・北海道)の青年イベントに関する PR を藤井委員長から行いました。全国の参加者に存分に楽しんでいただくための様々なコンテンツをプレゼンすることで、イベントの内容を全国の青年メンバーに知っていただく良い機会となりました。

写真-1　髙橋幹事長からの活動報告

写真-2　藤井委員長からの全国大会 PR

交流会の最後には、恒例行事として、拡大委員会に初めて参加するメンバーからの自己紹介がありました。拡大委員会は、毎年初参加のメンバーが多いため、自己紹介を通じて、全国の新たな仲間を知ることのできる貴重な機会となりました。

写真-3　自己紹介を行う初参加者

交流会後は、立食形式の懇親会が開催されました。懇親会では、ランダムにグループ分けされた班ごとにお互いの共通点を探すゲームを行う等、全国の参加者と交流を深めることができました。

写真-4　交流会後の懇親会の様子

3. テクノツアー（6 月 16 日）

テクノツアーでは、渋沢栄一像、日本銀行、日本銀行金融研究所 貨幣博物館を見学しました。貨幣博物館では、お金の歴史について学びながら、実際に使用された過去の紙幣や硬貨を見ることができました。

また、令和 6 年 7 月 3 日発行の新紙幣に活用された技術のほか、新紙幣に描かれている渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎にまつわる逸話も学ぶことができました。

普段、インフラに関する技術について学ぶ機会は多いものの、お金に関する技術を学ぶ機会は少なく、テクノツアーを通じて多くの気づきを得ることができました。

写真-5　渋沢栄一像の写真を撮る参加者

4. おわりに

今回、拡大委員会を通じて、全国の技術士と交流することができましたが、最近は特に、拡大委員会に参加せずとも SNS やメール等のオンラインツールで各地域本部の技術士と交流することができます。

しかし、あえて東京まで行く意義は、そこまでしても刺激し合いたいと思う同じ熱量を持った技術士と出会い、交流できることにあると思います。

技術者としてのスキルは、日常の業務を通じて養うことができると思いますが、熱量を持続させることは自分の意志だけでは難しいと思います。最初は熱い志を持っていたとしても、日々の忙しさに熱量が冷めてしまいがちです。熱量を持続させてくれるのは刺激を与えてくれる仲間であり、その仲間と出会うことの意義がとても大きいと感じています。

ぜひ、所属本部を飛び出し、全国の技術士との交流を深めることで、熱い志をさらに高めていただけたら幸いです。

写真-6　テクノツアー後の懇親会の様子